

数理科学委員会分科会の設置について

分科会等名：数学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	数理科学委員会
2	委員の構成	30名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>数学は、最古の学問分野の一つであり、長い歴史を持つ一方、現代に至っては、多方面への広がりが増している。古くからあった、幾何学、代数学、解析学といった諸分野は、抽象性を増し高度に発達している。他方、工学、経済学、情報学、生命科学などへの応用に直接結びつく数学が、コンピュータの発展などとも関わって、大きな発展を遂げている。これらの諸数学は、現代文明を成立させる諸科学に不可欠な土台を形成している。</p> <p>多方面に及ぶ数学の諸分野の現状を把握し、多くの分野の相互の交流を図り、今後の発展に必要な諸方策を考えること、数学を社会に生かすための方策の検討とその意思の表出が重要であり、これを行うことが設置の目的である。</p>
4	審議事項	<p>1. 数学およびその近接諸分野の研究状況、研究活性化のために必要な方策および諸学会の連携に関する事項</p> <p>2. 第23期の提言「数理科学と他の科学分野や産業との連携の基盤整備に向けた提言」および第24期に計画されたシンポジウム「データとAIの時代への数理科学」の内容をもとに数学を社会に生かすための検討および意思の表出に関する事項</p> <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和2年12月24日 ～ 令和5年9月30日
6	備考	※事実上24期からの継続